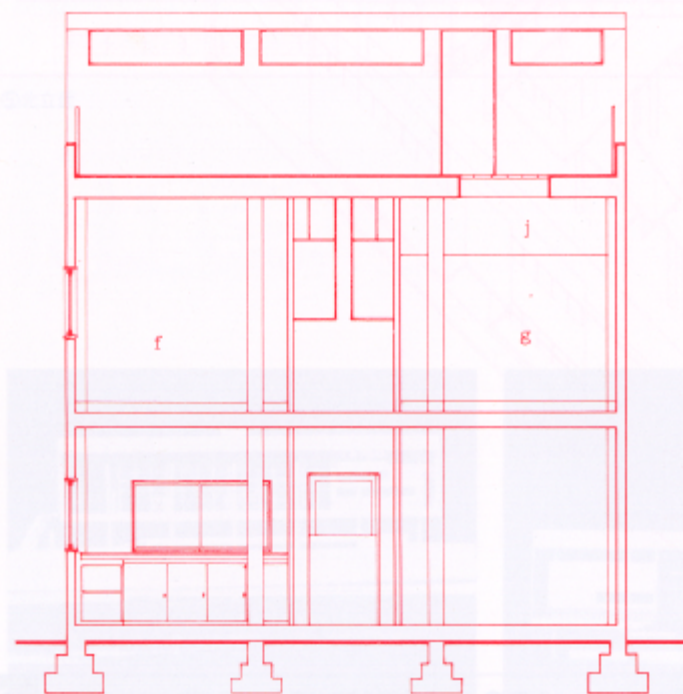
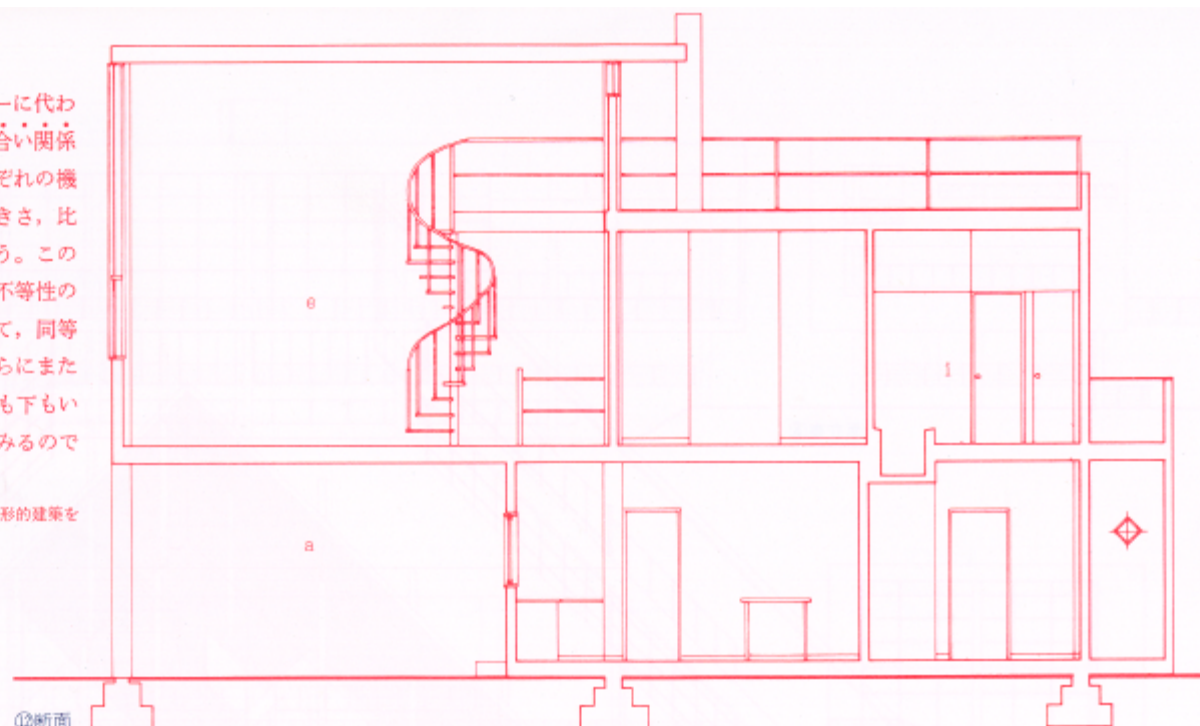
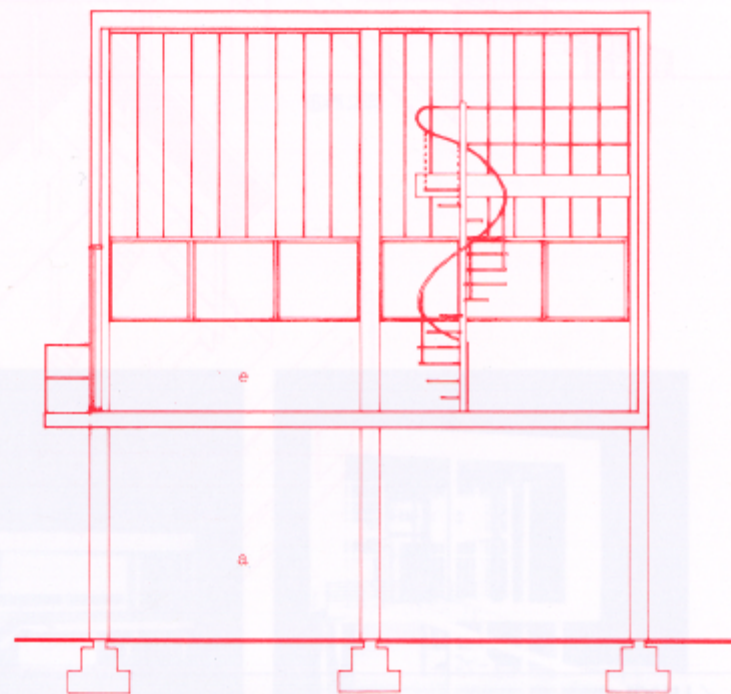


12. 新しい建築は、シンメトリーに代わって、互いに異なる部分のつり合い関係を示す。異なる部分とは、それぞれの機能の特性にもとづき、位置、大きさ、比例、場所等を異にするものをいう。このような部分のつり合いは、その不等性のつり合いにもとづくものであって、同等性にもとづくものではない。さらにまた新しい建築は、正面も背面も上も下もいずれも同等の価値をもつものとみるのである。

テオ・ファン・ドゥースブルフ 1924 造形的建築をめざして



⑬断面



⑭断面

形態

- 対角方向に配置された二つの要素の均衡、シンメトリーに代わる運動性のある均衡。
- 正面性よりも動的な面から面へと回り込んで認識する関係が生じる。回転性。

補償 (Compensation)

シンメトリーや繰り返しと異なった調和の原理。ある点において維持している条件を他のある点における条件が変わるにつれて変化させて相反する張力が消し合った状態の全体の均衡を指す。対角方向の均衡や運動性のある均衡のことを指す。日本建築には多くみられる。